

事業目的

企業、医療機関、福祉施設等の連携による医療福祉事業の職場環境の改善を図る取組を支援することにより、医療・福祉分野における離職率の低下と正社員充足率の向上を図る。

補助対象者

企業、医療機関、福祉施設等から構成されるコンソーシアム

対象事業

企業、医療機関、福祉施設等が連携して行う医療・福祉現場の職場環境の改善に役立つツールを実装につなげる取組

現場の課題

働く現場環境で、改善できると良い事項(=現場課題)



現場の声【例】

- ・感染症予防対策の向上ができると良い。
- ・バイタルチェックが簡便化できると良い。
- ・食事や水分のとりみ具合の調整が簡便化できると良い。
- ・形状を変形できるコップがあると良い。
- ・脱着しやすい衣類があると良い。
- ・トイレ、浴室の移乗介助の負担が軽減されると良い。
- ・記録業務時間の短縮ができると良い。

現場人材は不足している

補助対象事業

【補助対象者】

コンソーシアム

企業、医療法人、福祉法人、大学、専門機関、NPO法人等の必要な団体が参画し、連携して事業に取り組む。

現場環境の改善につながる『ツール※』の製造

※機械、機器、器具、IT・IoTシステムその他、食品や衣類、マットレス、オムツ、各種のサービス等が含まれる。



『ツール』の実装

改善ツールを実際に、医療機関や福祉施設等に導入し、使用する。



- ◆事業範囲は『ツール』の製造開始から実装終了までの実施事項とする。また、事業期間は5年以内を基本とする。
- ◆補助事業は当該事業期間のうちの単年度のみを対象とし、複数年度の活用は不可。なお、活用時期は「製造段階」、「実装段階」を問わない。

<補助対象経費> 人件費・謝金、旅費、原材料費、消耗品費、光熱水費、委託費、賃借料、通信運搬費、モニター調査費 等

<補助率> 補助対象経費の2/3以内

<補助上限> 1件あたり200万円

課題の解決

ツールの実装による環境改善の達成(=現場課題の解決)

目標

医療機関や福祉施設等における人材の確保・充足